

1次関数

年 組 名前

/5

- ① 変化の割合が8で、 $x = -6$ のとき $y = -50$ となる1次関数を求めなさい。

- ② 変化の割合が -1 で、 $x = 2$ のとき $y = 9$ となる1次関数を求めなさい。

- ③ 変化の割合が -6 で、 $x = -5$ のとき $y = 23$ となる1次関数を求めなさい。

- ④ 変化の割合が2で、 $x = 8$ のとき $y = 26$ となる1次関数を求めなさい。

- ⑤ 変化の割合が5で、 $x = -1$ のとき $y = 4$ となる1次関数を求めなさい。

1次関数

年 組 名前

/5

- ① 変化の割合が8で、 $x = -6$ のとき $y = -50$ となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が8であるから、この1次関数を $y = 8x + b$ と表すことができる。

$$x = -6 \text{ のとき } y = -50 \text{ であるから、 } -50 = 8 \times (-6) + b$$

これを解くと、 $b = -2$

$$\text{よって、 } y = 8x - 2$$

$$y = 8x - 2$$

- ② 変化の割合が-1で、 $x = 2$ のとき $y = 9$ となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が-1であるから、この1次関数を $y = -x + b$ と表すことができる。

$$x = 2 \text{ のとき } y = 9 \text{ であるから、 } 9 = -1 \times 2 + b$$

これを解くと、 $b = 11$

$$\text{よって、 } y = -x + 11$$

$$y = -x + 11$$

- ③ 変化の割合が-6で、 $x = -5$ のとき $y = 23$ となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が-6であるから、この1次関数を $y = -6x + b$ と表すことができる。

$$x = -5 \text{ のとき } y = 23 \text{ であるから、 } 23 = -6 \times (-5) + b$$

これを解くと、 $b = -7$

$$\text{よって、 } y = -6x - 7$$

$$y = -6x - 7$$

- ④ 変化の割合が2で、 $x = 8$ のとき $y = 26$ となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が2であるから、この1次関数を $y = 2x + b$ と表すことができる。

$$x = 8 \text{ のとき } y = 26 \text{ であるから、 } 26 = 2 \times 8 + b$$

これを解くと、 $b = 10$

$$\text{よって、 } y = 2x + 10$$

$$y = 2x + 10$$

- ⑤ 変化の割合が5で、 $x = -1$ のとき $y = 4$ となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が5であるから、この1次関数を $y = 5x + b$ と表すことができる。

$$x = -1 \text{ のとき } y = 4 \text{ であるから、 } 4 = 5 \times (-1) + b$$

これを解くと、 $b = 9$

$$\text{よって、 } y = 5x + 9$$

$$y = 5x + 9$$